

	月	火	水	木	金	土
午前	消化器内科 水足 秀一郎	循環器内科 吉川 雄之	神経内科 原 暁生	消化器内科 水足 秀一郎	循環器内科 吉川 雄之	神経内科 原 暁生
	神経内科 大森 博之	もの忘れ外来 原 暁生	糖尿病内科 竹迫 雅弘	循環器内科 吉川 雄之	神経内科 原 暁生	糖尿病内科 竹迫 雅弘
	血液内科 門野 裕加里 <small>第2のみ</small>	消化器内科 廣田 和彦	消化器内科 木庭 郁朗	神経内科 大森 博之	消化器内科 廣田 和彦	消化器科 廣田 和彦 <small>第1・3のみ</small>
	呼吸器内科(禁煙外来含む) 米良 昭彦	総合内科 江崎 武	呼吸器内科 赤池 公孝	消化器内科 木庭 郁朗	皮膚科 熊本大学	呼吸器内科 杉本 峯晴 <small>第2・4のみ</small>
	消化器内科 森 敦 <small>第1・3・5のみ</small>	皮膚科 西 葉月	神経内科 向野 晃弘			皮膚科 熊本大学
皮膚科 千年 志保						
午後	神経内科 原 暁生	循環器内科(禁煙外来含む) 吉川 雄之	腎臓内科 吉村 伸明	糖尿病内科 竹迫 雅弘	神経内科特殊 原 暁生	
	糖尿病内科 竹迫 雅弘	もの忘れ外来 原 暁生	総合内科 江崎 武	もの忘れ外来 大森 博之	神経内科 大森 博之	
	呼吸器内科 杉本 峯晴 <small>*診察日については下記にてご確認ください</small>	呼吸器内科(禁煙外来含む) 米良 昭彦	神経内科 向野 晃弘	消化器内科 廣田 和彦	総合内科 江崎 武	
	消化器内科 森 敦 <small>第1・3・5のみ</small>		皮膚科 持永 詠子	呼吸器内科 杉本 峯晴 <small>第2・4のみ</small>		

春水

shunsui

2018 JULY 夏号

診療科目

- 内科 ●消化器内科 ●循環器内科 ●神経内科 ●呼吸器内科 ●糖尿病内科 ●腎臓内科 ●心療内科
- 皮膚科 ●形成外科 ●アレルギー科 ●放射線科 ●リハビリテーション科 ●リウマチ科

診療時間

	◎皮膚科	◎禁煙外来	◎もの忘れ外来	◎呼吸器内科 ※杉本 医師
[月～金]	9:00～12:30 13:30～17:00	[月] 9:30～13:00	[火] 9:00～12:00 13:30～16:00	4・5・8・11・1月 ……………第2・4月曜日
[土]	9:00～12:30	[水] 14:30～17:00	[木] 13:30～16:00	6・7・9・10・12・2・3月 ※ご家族の方同伴をお願いします。 ……………第1・3月曜日

電話による診察のお問い合わせは、8:00より開始します。

代表電話 **0968-43-6611** 外来直通 **0968-44-7070**

急患又は具合の悪い方は24時間体制となっておりますので代表電話でお申し付けください



山鹿中央病院へのアクセス

- 車
 - ◎熊本市内から約60分 ◎熊本空港から約50分 [九州自動車道]
 - ◎植木・Cから約15分 ◎菊水・Cから約15分
- 九州産交バス
 - ◎熊本交通センターから山鹿市方面約60分
 - ※新道、日置、来民バイパス経由→温泉プラザ前下車

医療法人 春水会 **山鹿中央病院**
〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿 1000 番地 <http://www.yamagachuohp.jp/>



- 新入職員紹介
- トピックス
 - ①病棟師長挨拶
 - ②“出前講座”はいかがですか?
 - ③ロボットスーツHAL®のご紹介
- 院内めぐり
- News & Event
- 病院食レシピ
- PT松村のLet'sリハビリ

看護部各師長よりご挨拶

今年に入り、各病棟での師長の異動がありましたので、改めて師長よりご挨拶を申し上げます。



今年1月より外来師長の大役を受ける事となり、すでに半年が過ぎました。現在の外来の目標として、当病院理念の「医療・福祉を通して、社会に貢献しよう」を基に、「外来での在宅支援を推進しよう」を立案。達成に向けて、他職種を含めて日々努力しているところです。

当院は二次救急指定病院でもありますので、救急と継続看護の両立を図りながら、スタッフとともに今後も患者様中心の看護を目指してまいります。

外来師長
田中 陽子 たなか ようこ



早いもので、一般病棟の師長となってから、7年が経ちました。当病棟では今年の3月より、マンネリ化した職場風土を改善すべく、看護方式を「固定チームナーシング」から、「パートナーシップナーシング」に変更しました。「チーム制」から「パートナー制」とすることで、看護師同士のコミュニケーションを増やし、

職場の雰囲気向上させようとして取り組んでいるところです。

ポジティブで優秀なスタッフに恵まれ、前進あるのみで頑張っています。

一般病棟師長
松永 美保 まつなが みほ



今年1月に外来より療養病棟へ異動しました。現在当院の療養病棟は42床あり、医療管理下のもとで日常生活やリハビリを行いながら、退院に向けた療養生活を送っていただいております。当病棟では、患者様の療養生活が苦痛にならないよう夏祭りやクリスマス会など季節ごとのイベントにも

取り組んでおります。また、病棟の目標である「円滑な在宅復帰」を目指すため、院内外が多職種と連携し、患者様、ご家族が満足される復帰支援を行ってまいります。

療養病棟副師長
渡邊 峰子 わたなべ みねこ



今年5月に療養病棟から回復期リハビリテーション病棟の師長へと異動となりました。当病棟は、脳卒中や圧迫骨折などで低下した日常生活能力を、決められた期間内で回復のお手伝いをし、ご家庭・社会での生活復帰を目指します。そのため多職種との連携が大変重要になってきます。患者様やご家族の

お話に耳を傾けながら多職種が連携し、患者様へのケアに真摯に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

回復期リハビリテーション病棟師長
坂本 由美子 さかもと ゆみこ



5月1日付で回復期病棟から腎透析センター師長へ異動となり、数年ぶりの腎透析センター勤務となります。以前勤務していた頃からは、電子カルテやFNWの導入、患者様・スタッフも変わっていき、管理業務以外でも覚えることが多く悪戦苦闘の毎日です。

患者様には少しでもより良い透析治療を提供できるよう、職員同士では働きやすい職場となるよう頑張っていきたいと思っております。

透析センター師長
後 峰代 うしろ みねよ

目次

トピックス① 病棟師長挨拶	01	院内めぐり	04
トピックス② “出前講座”はいかがですか?	02	News & Event	05
トピックス③ ロボットスーツHAL®のご紹介	03	病院食レシピ	05
		PT松村のLet'sリハビリ	06

★好評★“出前講座”はいかがですか?

当院では、医師・薬剤師・管理栄養士などの専門職員が、公民館・学校・オフィスなど、さまざまな場所へ出張して講座を行っています。

山鹿市にある団体様を中心に、老人会やPTAなど多様な場面でご利用いただいております。

参加者の方と近い距離で講演や体操を行いますので、質問などもたくさんいただき、毎回和やかな雰囲気笑顔がたくさん見られる講座となっています。



過去の講座内容

- 認知症について
- 介護予防と健康体操
- 介護保険と健康体操
- 日常生活(家庭)での感染予防 など

他にも「お薬の正しい飲み方」など、講座内容は希望に応じて可能な限り対応しておりますので、お気軽にお問い合わせください。



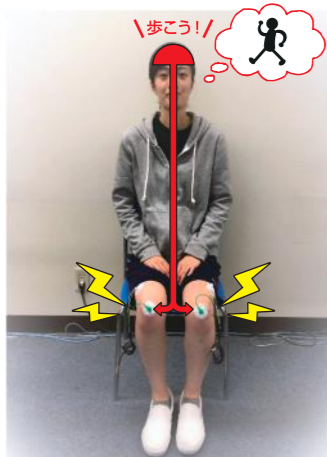
【お問い合わせ】

0968-43-6611 担当:徳丸・石田

ロボットスーツHAL®(Hybrid Assistive Limb)のご紹介

2016年11月に、当院ではロボットスーツHAL【ハル】によるリハビリテーションを開始しました。今回は、このロボットスーツHALでリハビリが行なわれる仕組みをご紹介します。

① HALが動く仕組み



人が動こうとすると、その意思は微弱な電気信号となり体内の神経を通じて、脳から筋肉へと伝達されます。

② 意思をHALに伝達



その微弱な生体電位信号を皮膚表面に取り付けたセンサーによって感知し、その信号をコンピュータが解析し、パワーユニットに伝えます。

③ 自分で動かしている感覚



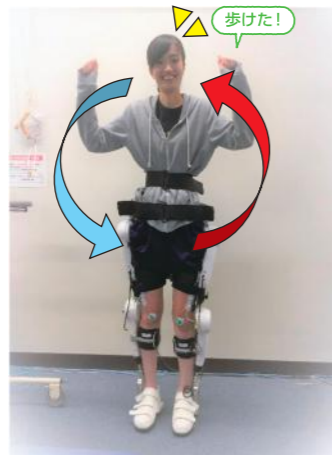
コンピュータが生体電位信号を解析すると、装着した人の筋肉の動きよりわずかに早くモーターが駆動するように設計されており、本人の意思そのままの自然なアシストが実現されます。

④ 理想的な歩行に導く



HAL®では、人間の基本的運動機能がパターン化されており、各種センサーからの情報を活かして、ロボットが独自の判断で動く自律的な部分と、人間の意思によって随意的に動く部分とのハイブリッドな関係が混在することにより、理想に近い動作が可能になっています。

⑤ 脳による動作の学習促進



Interactive Bio Feedback 理論

「歩けた!」という感覚のフィードバックが脳へ送られます。これにより脳は歩くために必要な信号の出し方を少しずつ学習することが出来ると考えられています。



【お問い合わせ】
リハビリテーション科 川崎・澤村
0968-43-6611



ドック健診室



○構成メンバーを教えてください

当院のドック健診室には、保健師3名、看護師2名、事務員2名の計7名のスタッフが所属しています。利用者様はもちろん、職員も気軽に健康相談ができるような場所として、明るく温かい雰囲気の健診室づくりを目指しています。

○どのようなことをする部署ですか？

その名の通り、健康診断、人間ドックに関する業務を行っています。当院では、一般健診、企業健診、人間ドックなどの各種健診だけでなく、内視鏡検査、ストレスチェックなどのオプション検査も充実していますので、それぞれの利用者の希望に合わせて幅広く対応することが可能です。また、協会けんぽにも対応しています。

さらに、『脳ドック』も導入しており、MRI等を使用した脳に特化した人間ドックを行うことで、認知症や脳卒中の早期発見に繋がります。また、当院には認知症の専門医が2名在籍しておりますので、認知症の傾向が見られた場合においても充実したアフターケアが可能となっています。

病院外でも山鹿市、熊本市、和水町といった市町村と契約して集団健診を行ったり、地域の企業の産業医としても地域住民の皆様の健康づくりに携わっています。

○今後の抱負をお願いします

健診室では、利用者の皆様とのコミュニケーションを大事にしておりますので、なんでも気軽に相談しやすく、またここで健診を受けたいと思っていただけるような雰囲気づくりや対応を心がけています。さらに、人間ドック・健康診断を通して利用者の皆様が自分の生活を見直すきっかけとなれるよう努力してまいります。ぜひ、お気軽にお立ちください!

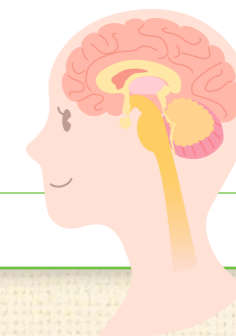
【お問い合わせ】
0968-43-3180(直通)

～脳ドックのご案内～

当院では、「脳ドック」を新しく始めました。脳ドックは「認知症ドック」ともいい、脳卒中などの脳の疾患を見つけることはもちろん、脳の萎縮等の検査による認知症の早期発見にもつながります。早目の対処で認知症の進行を遅らせることにも繋がりますので、物忘れが気になる方など早目の受診をお勧めします。

【当院の脳ドックの特長】

- 当院の専門医が診療
- 専門的な治療が必要な際も提携病院をご紹介
- 内科や生活習慣病に関する専門職がアフターケアまでサポート
- 認知症の判定検査も対応可能



「第85回 山鹿中央病院創立記念式典」が行なわれました！

平成30年5月1日(火)、「第85回 山鹿中央病院創立記念式典」が山鹿市民交流センター文化ホールで行われ、山鹿中央病院・武内医院・メディケアホームかもとなど関連施設より約200名の職員が参加しました。

式典では、水足秀一郎理事長、原暁生院長の挨拶を始めとし、職員への表彰、辞令交付、さらに新人紹介が行なわれました。新人紹介では、全26名の新入職員が壇上へ上がり、代表で看護師の角田可南子さんが感謝と決意の言葉を述べました。

当院が、創立より85周年を迎えることができましたのも、日頃よりご支援を頂いており

ますすべての皆様のおかげです。今後も、医療・福祉の質の向上に取り組むことはもちろん、イベントの開催など地域貢献に努めてまいります。今後とも当院をどうぞよろしくお願いいたします。

式典の開催にあたり、会場の設営・式の進行にご協力いただいた関係者の皆様ありがとうございました。



病院食レシピ #06

豚肉のソテーインド風



材料	4人分	栄養価 (一人当たり)
豚もも肉	60g×4切	エネルギー 184kcal
塩	少々	たんぱく質 13.8g
こしょう	少々	脂質 10.4g
カレー粉	少々	炭水化物 8.6g
小麦粉	大さじ1	塩分 0.6g
玉ねぎ	80g	食物繊維 2.1g
人参	20g	
ピーマン	20g	
油	適量	

暑い日はスパイスを効かせて！

《作り方》

- 豚肉は塩こしょうで下味をつけ、カレー粉と小麦粉を混ぜ合わせてはたく。
- ピーマンは千切りにして軽く湯がいておく。
- しいたけは四つ割りに切り、ミニトマトはヘタを取って塩で炒めておく。
- 鍋に油を引いて熱し、①の豚肉を焼き、火が通ったら一度取り出す。
- 残りの油を引き、玉ねぎ、人参の順で炒める。
- 野菜に火が通ったら小麦粉とカレー粉を振り入れて炒める。
- 溶かしておいたコンソメ、ケチャップ、塩で調味する。底が焦げやすいので木杓子で混ぜながら火加減に気をつける。
- 最後に②のピーマンを加える。
- ④の豚肉は食べやすいように切り、その上に⑧を盛り付ける。
- 器にしいたけとミニトマトを添えて盛りつける。

第6回 腰痛体操

今回の体操は腰痛を和らげる体操です。体操を行うことにより、**筋肉や関節の動きをスムーズにし、負担を減らす**ことに繋がります。また、**腹筋と背筋のバランスを改善し、姿勢維持や腰を安定**させます。体操は継続することが大切です！無理のないよう、できる範囲で行いましょう。

◎【その1】



① 仰向けに寝る



② 片膝を曲げて両手で抱える

③ そのまま胸に引き付け5秒間保つ

④ 反対側の足も同様に行う

◎【その2】



- 椅子に座り、背もたれか座面を掴む
- 息を吐きながら、片方の足を浮かせて遠くへ押し出すイメージで膝裏を伸ばして3~5秒間保つ
- 踵(かかと)を浮かせたままつま先を2~3回上げ下げする

Point

体調に合わせて無理のないように行いましょう。

※痛みがあるときや出た場合は中止してください

関連施設

- 山鹿中央通所リハビリテーション
- 山鹿中央訪問リハビリテーション
- 山鹿中央訪問看護ステーション/鹿北サテライト
- 山鹿中央指定居宅介護支援事業所
- 山鹿中央訪問介護ステーション
- 武内医院
- メディケアホームかもと/デイサービスかもと
- 山鹿回生病院

- 介護老人保健施設太陽
- デイサービスセンターアロハ
- 明生病院
- (有)三栄商会・サンエイメディカル
- サンエイヘルパーステーション
- 介護・福祉タクシーサンエイ

地域医療連携室

- 業務内容
 1. ご紹介患者様の当院受診のお問合わせ
 2. 診療情報提供書の管理とお返事等の管理
 3. 退院後の転院先のご相談・ご紹介
 4. 在宅診療への支援
 5. その他、病院業務に関するお問合わせ
- ご連絡方法

電話/0968-43-6611(代表)内線2286

